

## 第2回世田谷区立図書館運営体制あり方検討委員会会議録要旨

開催日時：令和2年11月24日（火）午後6時30分～午後8時35分

会場：教育センター3階大会議室「ぎんが」

出席者：【学識経験者】糸賀委員長、小林委員、野末委員、平野委員

【区民】福本委員、松田委員、宮岸委員、新垣委員

【区職員】林委員、谷澤委員、進藤委員

事務局3名及び総合システム研究所株式会社職員1名

傍聴者：5名

議事進行：糸賀委員長

### < 議事 >

#### 1. 杉並区立中央図書館の運営状況ヒアリング及び図書館見学について

(1) 資料1「杉並区立図書館の運営体制等に関する取組状況ヒアリング及び館内見学の概要について」に基づくヒアリング内容報告

- ・杉並区立図書館の運営体制（民間活力導入の経緯、運営体制の違いによるメリット・デメリット、今後の課題）
- ・運営における課題（職員配置と専門性の担保、中央図書館機能と地域図書館（直営）の役割）
- ・図書館サービス評価、図書館協議会、地域・ボランティアとの連携 など

(2) 図書館見学の感想について

##### 杉並区立中央図書館の見学

- ・（委員長）杉並区立中央図書館は、リニューアルにより貸出冊数ではパフォーマンスを十分に測定できない滞在型の図書館に変わっている。仕事や勉強をされている方もおり、長時間思い思いのスタイルでそれぞれの居場所をつくって図書館に滞在しているから、滞在時間に加え図書館資料をどのくらい館内で閲覧しているのかなどを見ていかないと、あの図書館の本来のあり方は把握できないと感じた。なお、カフェを設け、レイアウトを変えたので、リニューアル前に比べると、開架図書の本数が2割ほど減っているので、中央図書館のあり方としてどう考えるのかは、大きな課題であろう。
- ・（学識経験者）杉並区が図書館サービスをよりよくしていくために、地域図書館の運営を任せるときに、その枠組みを組み替えるなどして、指定管理者制度を相当にうまく使いこなしていると感じた。

##### その他図書館見学

- ・（区民）経堂図書館に行ってレファレンスをして、経堂図書館の指定管理者制度の第三者評価の冊子があるかを問い合わせたが、インターネット検索での回答のみで区のホームページでの掲載箇所が分からなかった。一方、砧図書館で同じ質問をしたところ、中央図書館に確認のうえ改めて連絡があり、ホームページの掲載箇所を丁寧に教えてもらった。これが直営と指定管理の違いであると感じた。
- ・（区民）品川区立品川図書館では、窓口業務を委託しており、本の返却の待ち時間が短く、入ってすぐの本の紹介コーナーでは、スタッフ手書きの本の内容などのコメントにより、親しみを持ちやすい工夫されていた。また、CD、DVDの数が非常に多く、漫画も置いてあり、子どもが利用したい環境になっている。さらに、品川区では山手線の目黒駅に返却カウンターがあり、途中駅で降りて返せるというのは非常に便利だと思った。

## 2. 民間評価機関による世田谷区立図書館の運営状況の分析及び評価について

- (1) 民間の評価機関による資料2「利用者アンケート調査分析に関する報告」に関する前回検討委員会における指摘を踏まえた修正及び追加箇所の報告
- (2) 資料3「世田谷区立図書館等施設概要及び行政コスト計算書（令和元年度決算）」に基づく前年度（平成30年度）決算の行政コスト計算書との比較に関する説明
  - ・梅丘図書館は、平成30年度が直営、令和元年度が窓口等一部業務委託で、開館日・開館時間のサービス拡充（月曜開館・21時までの開館時間延長）にもかかわらず、人件費相当額が2,600万円以上の減額。
- (3) 民間評価機関による資料4「民間評価機関による評価報告」に関する報告

### <主な意見>

- ・(委員長) 図書館の利用者で見ると、世田谷区内に10~30代の人口は年齢構成で4割近くいるのに、図書館の利用者構成では2割程度、半分になっている。そこで、区として若年層にもっと図書館に来てもらいたいのか、40代以上に引き続き使ってもらいたいのか、学習の機会をどちらに与えるのかによって、蔵書構成やイベントなど戦略はがらっと変わる。
- ・(区民) 利用者からすると、皆が満足する図書館というのは難しいと思うので、中央図書館や地域図書館が何をターゲットとして、どこを目標とするかがはっきりして、初めてそれを必要とする人たちの満足度が上がる。
- ・(学識経験者) 第2次世田谷区図書館ビジョンから、民間活力の活用による運営体制の検討があるので、直営か、民間活用（指定管理）という話がある一方、サービスのあり方についても引き続き検討していないといけない。
- ・(委員長) 指定管理者が優れているというわけではなく、直営の図書館がレファレンスなどの事業管理をしっかりとやっていけるような、図書館体制に持っていくには、どうしたらいいかを考える必要がある。

## 3. 世田谷区立図書館運営体制の検討の方向性について

- (1) 資料5「区立図書館の現状・課題及びめざすべき方向性について（案）」に関する修正箇所の説明

### <主な意見>

- ・(区民) 中央図書館のガバナンス機能強化を図り、中央図書館が方向性を示しながら計画を評価していく必要がある。
- ・(委員長) 全体の経営目標に合わせて、各業務がきちんと目標に収められるように計画されているかを評価することにより、図書館全体で評価して翌年以降のサービスに反映していく管理運営体制を考える必要がある。

## 4. 今後のスケジュールについて

- (1) 検討委員会の日程について

第3回検討委員会は、12月23日（水）18時30分～教育センター「ぎんが」を予定している。

第4回検討委員会の開催日程を1月27日（水）または28日（木）で改めて調整する。

## 5. その他（事務連絡）

- (1) Zoom等によるオンライン会議について

第3回検討委員会から参加が難しい委員にはオンライン参加可能とし、改めて参加希望を確認する。

次回開催予定 日時：令和2年12月23日（水）午後6時30分～  
会場：教育センター3階大会議室「ぎんが」